

# 玉北小だより



小美玉市立玉里北小学校  
学校通信 No.8  
平成30年6月12日

## 自分で考えて 行動する ということ ♡♡♡

全校集会が終わって、体育館から教室に戻ろうとすると、6年生が「体育館の窓を閉めた方がいいですよ。」と声をかけてきました。「お願いするね。」というので、全員で分担して窓やドアを閉め、演台を片付けて、あっという間に体育館の戸締まりが終わりました。6年生には、とても助かりました。ありがとう。



みんなで、体育館の戸締まりをしています。



### ここに注目！

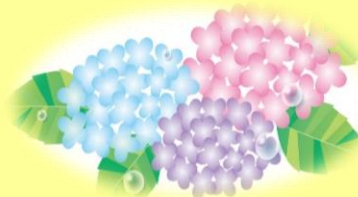
### …新しい時代に必要となる資質・能力の育成…

今の子どもたちの65%は、将来、今は存在していない職業に就くだろうという予測があります。(キャシー・デビッドソン ニューヨーク市立大学准教授) また、人工知能の発達等により、今後10~20年で、約半数の仕事が自動化される可能性が高いと言われています。(マイケル・オズボーン オックスフォード大学准教授)

こうした予測不能な社会の変化に対して私たちができることは、子どもたちに、自らの力で考え、判断し、主体的に行動できる力を身につけさせることだと考えます。

玉里北小では、「**子供が主役 ~自ら考え、共に育つ~**」を合い言葉に掲げ、子どもたちの豊かな体験活動を充実させていきます。

ご家庭や地域社会でも、できるだけ子どもたちに自分で判断する機会を与え、たとえ失敗しようとも、そっと寄り添い、軌道修正してあげるような配慮をしてあげることも必要かなと思います。



### ここに注目！



大人が赤ちゃんや幼い子を見るとき、自然と笑顔になります。それが、乳幼児にとって大きな安心感につながります。

学校で我が子や知り合いの子を見つめるときのおうちの方の表情も、とても素敵です。

やっぱり、笑顔は素敵だなと思います。私たちは、仕事で疲れたときや嫌なことがあったときなど、思わず暗い表情をしてしまうことがあります。そんな大人の事情に敏感なもの、子どもたちなかなと思います。

### やっぱり楽しい親子行事



2・4年生が、親子レク・親子給食を行いました。

◆◆◆フリー参観、いも苗植え、合唱練習、プール掃除など、子どもたちの活動の様子を、玉北小HP学校ニュースで絶賛公開中！ ◆◆◆